

種名	イ ガ ガ ヤ ツ リ				
	<u>Cyperus polystachyos</u>				
					
分類	被子植物単子葉植物綱カヤツリグサ科	俗称		生活型	多年草
分布	関東以西～沖縄				
形態	地下茎は短く小さな株をつくる。高さ10～30cm。茎の葉は長さ20～30cm、幅5～15mm、葉鞘は密に茎を包む。				
類似種					
生息場所	海に近い湿った砂地にはえる。				
繁殖	花期は8～10月。多数の小穂をつけた頭状の花序をふつう1個つけるが、ときに枝をだすこともある。花序の基部には葉状の苞が3個ある。小穂は線形、鋭頭で長さ1～2.5cm、幅1.5mm、多数の鱗片からなる。鱗片は長さ1.5～2mm、帯赤色。柱頭は2個。果実は細長いレンズ形で長さ1mm、稜が小穂の軸にむく。				
他生物との関係					
配慮のポイント					
引用文献：『世界文化生物大図鑑 植物Ⅱ 単子葉植物』を改変					